

認知機能検査について

【認知機能検査とは】

自己の認知機能（記憶力・判断力）を認識していただき、これからも安全運転を続けていくために行うものです。

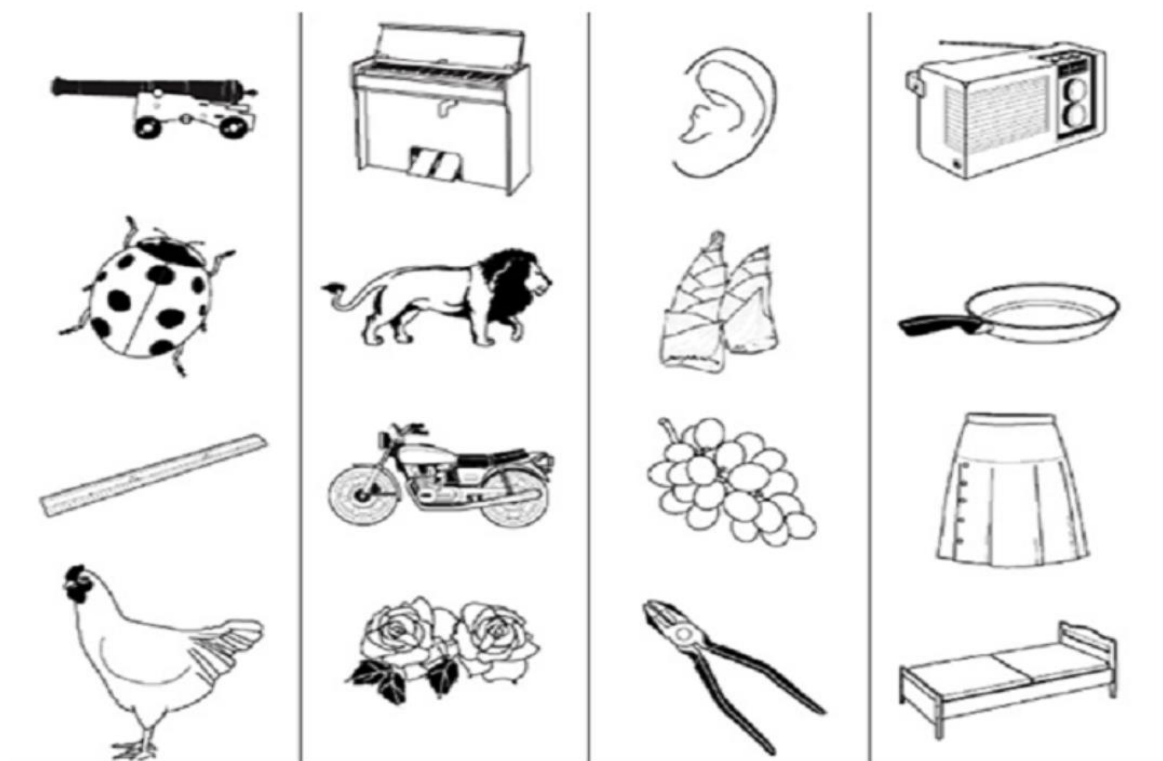
運転免許証等の更新期間の満了日における年齢が 75 歳以上の方は、運転免許証等を更新する際に、事前に受けておかねばならない検査です。

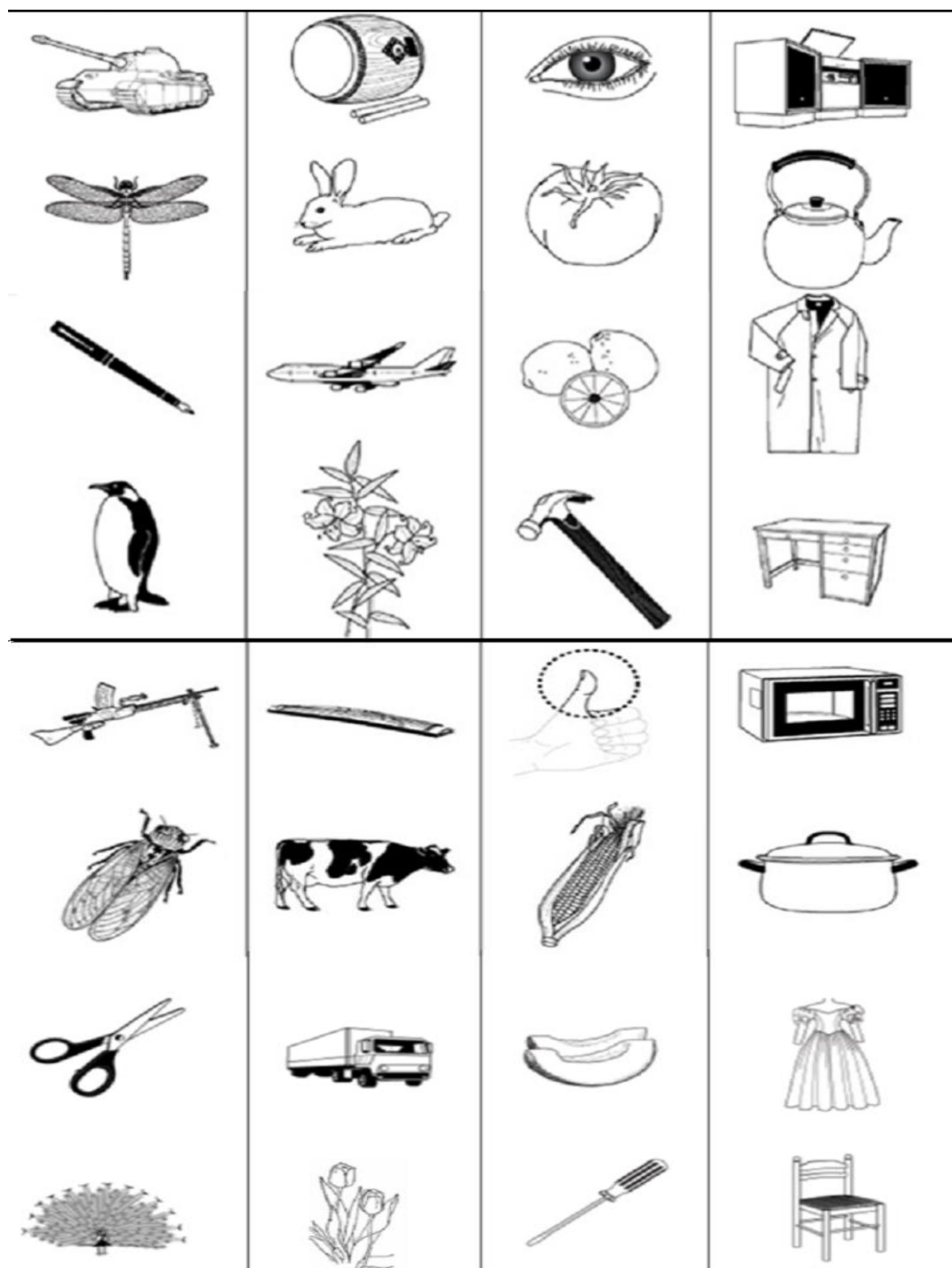
【認知機能検査の概要】

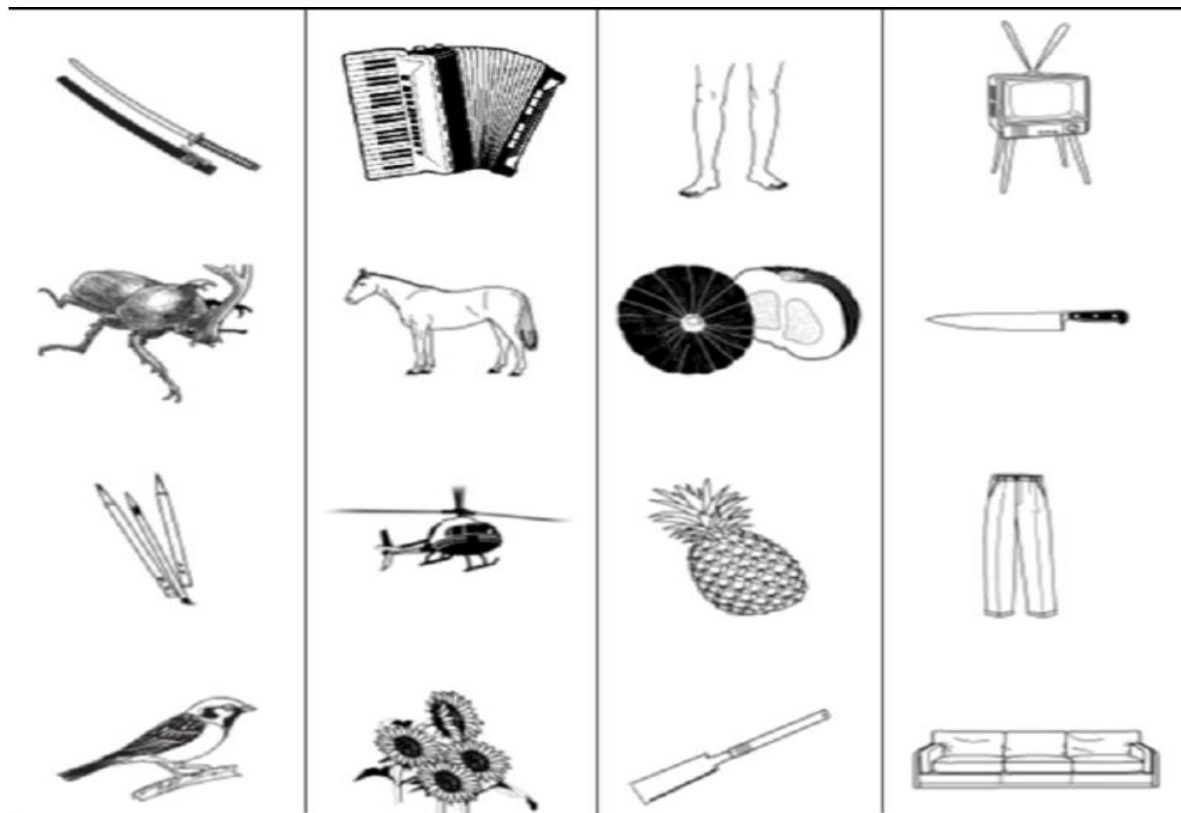
検査の内容	(1) 絵を記憶し、あとでその名称を答えます。 (2) 検査を受ける日の日付、曜日、時刻を答えます。
検査時間	約 20 分
手数料	1,050 円 ※認定検査で実施している自動車学校等では、手数料が異なる場合があります。

【認知機能検査の内容】

(1) 絵を記憶し、あとでその名称を答えます。







- ・まず記憶しているもの全てを回答していただきます。
 - ・次にヒントを出しますので、ヒントを参考にして回答していただきます。
- (例) 台所用品【フライパン】、戦いの武器【大砲】

(2) 検査を受ける日の日付、曜日、時刻を答えます。

質 問	回 答
今年は何年ですか？	年
今月は何月ですか？	月
今日は何日ですか？	日
今日は何曜日ですか？	曜日
今は何時何分ですか？	時 分

【検査の結果を役立てましょう】

- ・認知症のおそれなし

→引き続き安全運転に心がけましょう。

- ・認知症のおそれあり（記録力・判断力が低くなっており、認知症のおそれがある）

→車の運転について、ご家族や医師と相談してみましょう。

※「認知症のおそれあり」と判定されたときは、別に医師の診断を受ける（診断書の提出）よう警察から通知があります。

医師の診断等により「認知症」と判断された場合は、免許の取消し処分等を受けることがあります。

なお、医師の診断を受ける（診断書の提出）場合は、警察から「診断書提出命令」の通知が届いてからにしてください。